

ずくです!!

地域おこし協力隊

“奔走中”

協力隊の農業振興担当、中島貴宏です

「ニンジンジュース、始めました。」

美上下地区にて加工用ニンジンの栽培を行っていましたが、先日トンのニンジンの収穫を終えました。ジュース加工施設に持ち込み、約400kgのニンジンジュースの製造工程に従事し、完成させることが出来ました。

異常気象に悩まされましたが、中々の出来だと思えます。商品は農ん喜村等直売所で販売予定です。ぜひ飲んでみてください。また、12月3・4日東京都清瀬市で開催されるきよせひまわり市に参加し、立科町の秋の味覚を届けてきます。

協力隊の移住・定住促進担当、浜野 みゆきです

神奈川県相模原市で開催された「潤水都市さがみはらフェスタ2016」において立科町産商品のPR、販売をして参りました。関東では甘味が勝るりんごの方が好まれるようでした。

また、長野県のアンテナショップ「銀座NAGANO」で開催された「立科の美味しい秋みい」つけた☆in銀座NAGANO」では町で育まれた蓼科牛をメインにした秋の味覚が詰まったランチコースをお召し上がりいただきました。町の豊かな食材とお2人のシェフの素晴らしい技との掛け合わせ料理にご参加いただいた皆様は、お楽しみいただけただけの様子でした。



「宝くじの助成金」で整備されました

企画振興係

一般財団法人自治総合センター及び公益財団法人長野県市町村振興協会が、宝くじの社会貢献広報事業としてそれぞれ実施している一般コミュニティ助成事業を活用し、除雪機等の整備を行いました。

実施団体	実施内容	活用した助成事業
和子実行班 (和子部落)	除雪機 2台及び 除雪機収納物置 1基の整備	(一財) 自治総合センター 「コミュニティ助成事業」 ※財源は宝くじの受託事業収入
平林部落	除雪機 3台の整備	(公財) 長野県市町村振興協会 「地域活動助成事業」 ※財源は市町村振興宝くじ (サマージャンボ) の収益金

一般コミュニティ助成事業は、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指すもので、コミュニティ活動に直接必要な設備等の整備に関する事業が対象となります。



和子実行班



平林部落